

仙台市立松陵中学校

いじめをなくすために、①生徒同士がお互いのことを理解する。

②生徒同士がお互いを尊重し合う。

「班毎給食会・学年給食会」

今回の取組は、各学級から提案された今年度のいじめ防止きずなアクションを中央委員会で絞り込み、決定した。

①班毎給食会

コロナ禍以降、生徒たちは班で会話を楽しみながら給食を食べるということを経験していない。全員が前を向き、黙々と給食を食べてきた。しかし、食事の時間は大切なコミュニケーションの場面であるので、会話を楽しみながら給食を食べたいという生徒の中からの発案であった。本校の給食は自校方式で大変評判が良く、じっくりと味わいながら会話の花が咲く。中にはマスクを外した顔を見られることに抵抗感を持つ生徒もいるが、思い切ってマスクを外させるためにも良い機会であった。

②学年給食会

学年ホールに学年全員が着席し、対面形式で行う。本校は小規模校で、一つの学年が他校の一つの学級程度の規模であるため、各学年とも和気あいあいとした空気の中で生活している。この行事は各学年の一体感や学年への所属意識を感じさせるのにとっても適した行事である。恒例のお替わりもクラスの枠を超えて大いに盛り上がっていた。



- ・いつもの何気ない会話も、給食中に行うことで様々な人と会話することができた。
- ・久しぶりの対面形式で、最初はぎこちなかったけど、徐々に打ち解けることができた。
- ・給食を通して会話が一段と盛り上がった。
- ・学年の一体感が高まり、クラスを超えた交流ができた。
- ・盛り上がる行事として今後も続けていきたい。